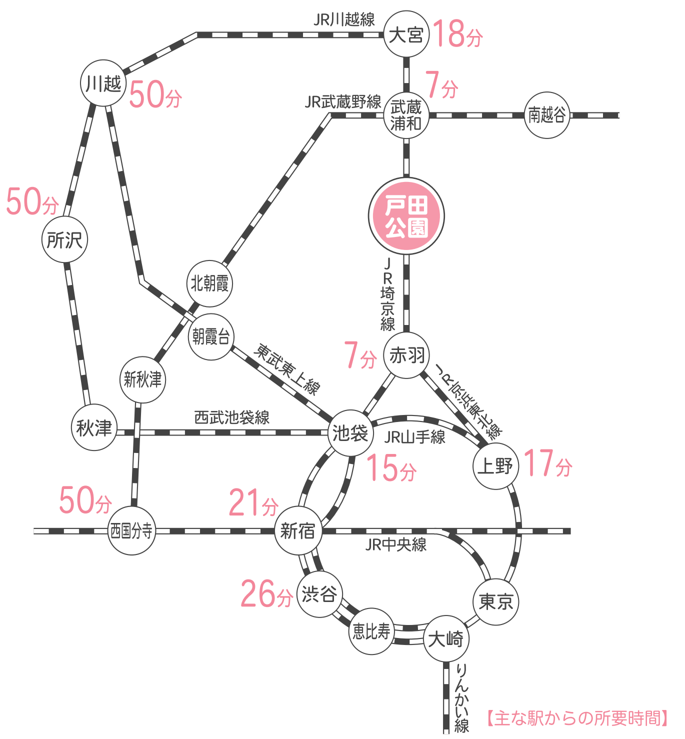

【主な駅からの所要時間】

TODA CHUO Nursing School

戸田中央看護専門学校

〒335-0023 埼玉県戸田市本町1-8-16
TEL. 048-441-4279 FAX. 048-431-3686

TODA CHUO

www.toda-ns.ac.jp

NURSING SCHOOL

TODA CHUO

NURSING SCHOOL

TODA CHUO Nursing School 戸田中央看護専門学校

愛し愛される看護師になる。

学校概要

1977年4月に看護専門職の養成機関とし、学校教育法及び保健師助産師看護師法に基づいて、看護の基礎教育を行うために設立されました。

学 校 名　医療法人社団東光会 戸田中央看護専門学校
所 在 地　〒335-0023 埼玉県戸田市本町1-8-16
設　　立　1977年4月
課 程 名　看護学科（全日制）
修業年限　３年
定　　員　120名（1クラス３０名）
校　　舎　A館（6階建）B館（3階建）C館（3階建）

あなたの「夢」を あなたの志す「看護」を
戸田中央看護専門学校からはじめよう

沿革

1977年	4月	戸田中央看護学校２年課程（定時制）定員３０名開設
	9月	専修学校（看護専門課程）認可
1978年	4月	校歌制定
1982年	4月	全日制（２年）課程設置 学校名を「戸田中央看護専門学校」に変更
1988年	4月	学生定員３０名を５０名に変更
1991年	4月	学生定員５０名を８０名に変更
1995年	4月	３年課程を併設（学生定員５０名）
2004年	4月	３年課程学生定員５０名を８０名に変更 ２年課程学生定員８０名を４０名に変更
2014年	3月	２年課程を閉鎖
	4月	３年課程の定員を８０名から１２０名に増員 ３年課程の名称を看護学科に改める
2015年	2月	新校舎（A館）が完成
2016年	6月	新校舎（B館）が完成

学校長　中村 毅

本校は、昭和52年の開校以来、これまでに4,000名を超える卒業生を輩出してまいりました。
そして、その多くが、運営母体である戸田中央メディカルケアグループの各病院・施設において、地域医療を支える看護師として活躍しています。

少子高齢化が急速に進展する昨今、看護の社会的役割は拡大し、求められるニーズも刻々と変化しています。専門的で先進的な技術や知識を数多く学ぶことも必須ではありますが、患者さまの日常生活を重視し、住み慣れた地域で暮らし続けていけるよう支援することも、看護の基本であります。

本校の理念では「礼」「智」「技」を是とし、「愛し愛される専門職業人の育成」をめざすと謳っています。ここでの専門職業人とは、専門性を培った人という意味であり、“人”を大切にしていく教育に力を注いでいます。

人間性豊かな看護師を志す皆さんには、夢の実現への第一歩を是非、本校で踏み出していただければ幸いです。

副学校長　太田 真由美

日本の超少子高齢化社会に合わせて、人生100年時代、生まれてから亡くなるまで、どのフィールドでも看護師は必要とされています。いかに健康に暮らしていくか、その支援をして行く事を我々看護師に求められております。

本校のカリキュラムは、教育理念の「礼」「智」「技」の３つを基盤として組まれております。

【礼】社会の秩序や生活規範など、専門職業人としての心構えを身につけること
【智】基礎教育から看護の専門知識を学び、　患者様を中心にその状況に合わせた柔軟な思考と判断力を培うこと
【技】看護技術はもちろんのこと、コミュニケーション技術を磨くこと

この３つを基本に、看護の探求心と洞察力を高めて「愛し愛される専門職業人の育成」を職員一同目指しております。

ICT教育の一環としてデジタル教科書も導入しております。学生一人ひとりの個性や自主性を活かし互いに感性を磨き共感することで、人間力あふれる看護師となれるよう指導支援しております。

MAKE YOUR DREAMS COME TRUE !

戸田中央看護専門学校の誇る

3つの特長

features

features

1 学生一人ひとりに目を向けた教育

少人数制クラスと少人数制実習により、学生たちは主体的に学習へ取り組めます

features

2 充実した学習環境

看護のリアルな場面を再現する設備、頼れる指導者と多種多様な実習施設

features

3 多種多様なサポート体制

充実した学生生活を送れるように、教職員一同があらゆる面でサポートします

教育理念

本校は、礼・智・技を学校の是とし、探究心と洞察力を高め、地域に貢献できる「愛し愛される専門職業人の育成」をめざす。
礼とは、社会の秩序を保つための生活規範を身につけることであり、
智とは、物事を理解し、是非・善悪を弁別する心の作用である。
技は科学的根拠をもとに看護実践を行い人間生活に役立てることである。
これらを本校の教育の基本姿勢とする。
「愛し愛される」とは、思いやりをもって互いを大切にすることをいう。

教育方針

学校教育法及び保健師助産師看護師法に基づいて、
看護の基礎教育を行うとともに、専門職業人として豊かな人間性を養い、
地域社会に貢献できる人材を育成する。

教育目標

1. 対象に対して思いやりをもって大切に関われる姿勢を養う。
2. 看護への探求心と洞察力を高め自ら学び、自己の課題を解決する能力を養う。
3. 対象を生活者としてとらえ、健康の維持増進と健康の回復、安寧な死を迎える看護を実践するための基礎的能力を養う。
4. 保健・医療・福祉制度のシステムを理解し活用できる能力を養う。
5. 看護実践における倫理行動がとれる姿勢を養う。
6. 自己の役割を認識し、他者と協同しながら自律した行動がとれる能力を養う。

アドミッションポリシー

1. 看護への強い関心と、医療人としての覚悟と決意のある人
2. 主体的に学び、目標に向かって努力できる人
3. 豊かな感性と思いやりのある人

MAKE YOUR DREAMS COME TRUE !

戸田中央看護専門学校の誇る

features

特長 1 学生一人ひとりに目を向けた教育

少人数制の授業と実習

本校では、学生一人ひとりに寄り添った教育をおこなうため、授業においては1クラス30名、実習においては1グループ4名の少人数体制を採っています。
学生は授業・実習において主体的に取り組みやすくなり、また学生一人ひとりに対して個別性に沿った指導・支援を実現しています。

専門性に富んだ教育スタッフ

本校には30名以上の専任教員と50名以上の非常勤講師が在籍しています。
専任教員は、各看護学領域における臨床経験を十分に有し、その経験を活かした科目を担当し、学生一人ひとりの力を引き出せるよう授業を工夫しています。

実践力を強化するアクティブラーニング

本校では、学生一人ひとりが看護を主体的に学ぶ力を伸ばしていけるように、アクティブラーニングやシミュレーション教育を積極的に取り入れています。
臨床場面のシミュレーションで状況に応じた看護を実践し、それを振り返ることが実践力へと繋がります。

愛し愛される看護師を育成するカリキュラム

看護学生としての意識や学ぶモチベーションを高め、学びのイメージを広げていけるよう、1年次の早期に臨床体験実習を行います。
様々な状況にある人を理解し、思いやりをもって関わっていくため、コミュニケーション論、国際理解と言語、看護カウンセリング、人間関係論を、各看護学と関連付けながら段階的に学びます。
また、シミュレーション教育や事例を用いた授業を多く取り入れ、対象にとってよりよい看護を考えていきます。

	1年次	2年次	3年次
	看護の基礎を学びます。 対象である生活者の理解と対人関係力育成、看護師としての思考・判断を学びます。看護とは何かを探究して発信し共有していきます。技術の原理・原則をふまえて、安楽で安心、自立に向けた看護援助を学びます。	看護の専門的な知識・技術を学びます。 健康回復に関する医療・保健・福祉の基礎知識をふまえて、全人的な側面から支援することを学びます。ケアリングと医療安全、看護倫理をベースに成長・発達段階に応じた看護を実践することを学びます。	看護師としての実践力を身につけます。 各領域実習で多様な場における看護の役割を学び、指導者と共に実践を行い、リフレクションをとおして学びを深めていきます。リアルな課題を演習で取り組み、国家試験の合格を目指した学習を強化します。
基礎分野	・科学的思考の基盤 哲学／教育学／日本語表現法 情報科学／看護物理学 ・人間と生活・社会の理解 コミュニケーション論／心理学 家族社会学英語／国際理解と言語 保健体育／共に学ぶ健康と生活	・人間と生活・社会の理解 社会理解特論 国際理解と言語	・人間と生活・社会の理解 人間関係論
専門基礎分野	・人体の構造と機能 解剖生理学Ⅰ／解剖生理学Ⅱ 解剖生理学Ⅲ／解剖生理学Ⅳ ・疾病の成り立ちと回復の促進 微生物学・病理学／病態生理学Ⅰ 病態生理学Ⅱ／薬理学／栄養学 看護カウンセリング ・健康支援と社会保障制度 社会福祉Ⅰ・関係法規	・疾病の成り立ちと回復の促進 病態生理学Ⅲ 病態生理学Ⅳ 臨床治療論Ⅰ ・健康支援と社会保障制度 公衆衛生学／社会福祉Ⅱ	・疾病の成り立ちと回復の促進 病態生理学Ⅴ 臨床治療論Ⅱ ・健康支援と社会保障制度 保健医療論 リハビリテーション論
専門分野	・基礎看護学 看護学概論／看護の基本となる技術 フィジカルアセスメント／生活を整える技術Ⅰ 生活を整える技術Ⅱ／生活を整える技術Ⅲ 看護の思考と表現／回復を促す技術Ⅰ 回復を促す技術Ⅱ／臨床看護総論Ⅰ 臨床看護総論Ⅱ／臨床看護推論 ・地域・在宅看護論 地域・在宅看護概論／地域の環境 地域の生活 ・成人看護学 成人看護学概論 ・老年看護学 老年看護学概論 ・小児看護学 小児看護学概論／子どもの日常生活援助 ・母性看護学 母性看護学概論 ・精神看護学 精神看護学概論 ・臨地実習 基礎看護学実習Ⅰ／老年看護学実習Ⅰ	・地域・在宅看護論 地域で療養する人への生活支援 地域で療養する人への医療支援 地域で療養する人への継続看護 ・成人看護学 周術期の看護 健康危機状態から回復を促す看護 生活の再構築を支える看護 セルフマネジメントを支える看護 生と死を支える看護 ・老年看護学 日常生活に支援を必要とする高齢者の看護健康障害をもつ高齢者の看護 ・小児看護学 小児臨床看護論／健康障害のある子どもの看護 ・母性看護学 妊婦と産婦の看護／褥婦と新生児の看護 ・精神看護学 精神の健康を守る看護 精神に健康問題のある対象への看護 ・臨地実習 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護学実習Ⅰ／成人看護学実習Ⅱ	・看護の統合と実践 看護研究の基礎 看護マネジメント 災害と看護 看護の統合と実践 ・臨地実習 地域・在宅看護論実習 成人看護学実習Ⅲ 老年看護学実習Ⅱ 小児看護学実習 母性看護学実習 精神看護学実習 統合実習

5つの能力を身につける

1. 様々な状況にある人を思いやり、尊重し合い、相互作用の中で共に成長する力を身につけている
2. 物事を様々な視点をもって探究し、看護の質の向上を図る基礎的な能力を身につけている
3. 健康の状態やその変化に応じた臨床判断を行う基礎的な能力を身につけている
4. 看護師の役割及び他職種の役割を理解し、多職種と連携・協働する基礎的な能力を身につけている
5. 看護実践における道徳的・倫理的な責務を自覚した判断と姿勢を身につけている

MAKE YOUR DREAMS COME TRUE !

戸田中央看護専門学校の誇る

features

特長 2 充実した学習環境

360° 本校ホームページより学校見学バーチャルツアーができます。https://www.toda-ns.ac.jp

ライフステージに応じた看護を学べる実習施設

POINT 1
多種多様な施設で実習ができる！

地域の中核病院から訪問看護ステーション、保育園まで様々な実習経験ができます。実習での経験により、"こころざす看護"や"なりたい看護師像"が創り上げられます。

総合病院
クリニック

産科病院

訪問看護ステーション
グループホーム

介護老人保健施設
特別養護老人ホーム

戸田中央看護専門学校

精神病院(関連施設)

保育園

POINT 2
学校から近い！

実習期間中は体力的、精神的にもハードになりがち。
学校から実習先が近くて便利です。
実習中に気になった事、わからなかった事も学校に戻ってすぐに調べられます。

POINT 3
卒業生が指導者としてサポート！

実習は1チーム4名に対し、1名の指導者。指導者、スタッフは学生時代に同じ経験をし、学校の事もよく理解してくれている。学生にとってとても心強いはずです。

実習スペース

成人・老年看護学実習室

小児・母性看護学実習室

基礎看護学実習室

さまざまな機能を備えた実習室！

1クラス30名、学生2名でベッド1台を使用できます。視聴覚教材の使用、グループワーク、事例演習などに応じた設備を整えています。

憩いスペース

屋上庭園

ラウンジ

リフレッシュ空間！

学生たちの憩いの場です。
屋上庭園は晴れた日のお昼時はにぎわっています。

学習スペース

図書室

学習室

講堂

HR教室

学習効果をUP！

図書室は蔵書15000冊以上！
課題や自主学習などに活用できます。
学習室はブース型式の机を49台設置。
学習に集中して取り組める環境です。
講堂は学生全員が収容できるほどの広さです。

メディカルシミュレーションルーム(MSR)

ナースステーション

集中治療室ICU

病室

病院と同じ環境でシミュレーション！

さまざまな臨床場面をシミュレーションできる設備です。パソコン操作で生体反応を示す高性能シミュレータにより、実践力を高めるトレーニングが可能です。

GRADUATE SUPPORT

実習病院の臨床指導者より

私は卒業生であり、学生時代は現在勤務している病棟で臨地実習を行っていました。患者さまとの関わりを大切にしながら看護を行う指導者や看護師に憧れ、これまで以上に看護師になりたいという気持ちが強くなったことを今でも覚えています。

臨地実習では、実際に患者さまと関わり、実践的に知識・技術を身につける貴重な時間です。実習でしか学ぶことが出来ない経験が数多くあり、今後の看護観や看護実践に大きな影響を与えるものだと思います。学生がこれまで学習してきたことが、現場ではどのように繋がっているのかを学べるような指導を心がけています。

また、実習を通して看護の楽しさ、難しさも含めて学生と共有しながらよりよい学びとなるようにしていきたいです。

MAKE YOUR DREAMS COME TRUE !

戸田中央看護専門学校の誇る

features
特長 3 多種多様なサポート体制

国家試験対策

看護師国家試験に向けて、毎年合格率100%を目指に学生一人ひとりへきめ細かい指導が特徴です。
その結果、毎年100名以上の合格者を輩出し、合格率についても全国平均よりも高い結果を出しています。

2026年
【第115回】
看護師国家試験合格率
95.8%
全国平均88.3%

1年次	2年次	3年次
目標 学習計画の立案、学習方法の習得	目標 振り返り学習の充実、自己分析方法の習得	目標 自己分析による学習の効率化アップ
・国家試験ガイダンス〈1〉	・国家試験ガイダンス〈2〉	・国家試験ガイダンス〈3〉
・「朝学」スタート	・「朝学」専門分野の強化	・夏期、冬期重点強化学習
・夏期、冬期強化学習	・夏期、冬期自主学習	・直前特別講座
・低学年模試（人体の構造と機能）	・模擬試験（年2回）	・模擬試験（年6回）
	・3年生からの学習アドバイス	・卒業生からの学習アドバイス

support 1
1年次から国家試験対策の「朝学」スタート！

1年次から「朝学」開始。
国家試験の想定問題を10問解き、解答を導き出します。課題や実習がある中で自力で復習を行うのは容易ではありません。
そこで、はじめたのが「朝学」です。
1日10問、1年間で2000問、3年間で6000問を解きます。
日々の積み重ねで知識の基盤が出来上がります。

support 2
定期的な模擬試験と振り返り学習の実施！

実績のある予備校と提携して、出題傾向のトレンドをいち早くキャッチし、計画的に模擬試験を実施しています。
試験後、即日、自己分析して得意分野、不得意分野をチェックし、国試対策に精通した教員のもとで徹底的に弱点克服をめざします。
模擬試験をやりっぱなしにしません。

support 3
学生一人ひとりを専属の教員がしっかりサポート！

3年次夏から個別サポートを開始。
学習サポートは定期的に学習計画を見直し弱点補強します。専門分野の講師が少人数制補講も開催します。
精神サポートでは、日ごろから教員から学生へ声かけをします。
国家試験が近づき焦りや不安を強く感じるとき、気持ちを支えるように見守っています。

Student support !

情報通信技術（ICT）を活用した教育

Wi-Fi FREE
校内はWi-Fi完備

本校は ICT教育の導入に積極的に取り組んでおり、校内Wi-Fiを活用してMicrosoftサービスを利用した授業展開と学生サポートを行っております。MicrosoftTEAMSでは、グループワークによる協同学習や、オンラインでの課題提出、チャットシステムによる教員支援や学校連絡をしています。

ICTを活用した教育上のメリット
- 課題の提出期限の把握と提出が容易
- グループメンバーが一斉にPowerPointやWordを共同操作して課題にとりくめる
- iPadで動画を撮影し演習時課題の早期発見に取り組める
- 授業内にオンラインでのアンケートをとることで発表が苦手でも意見を言いやすく教員から即時フィードバックを得られる

就職支援

まずは病院の選び方、そして履歴書の書き方、面接対策、接遇マナーなど就職活動の基本から支援をしています。
学生が就職先である病院に求める〈なりたい看護師になれる病院なのか〉〈希望の働き方が出来る病院なのか〉等の学生一人ひとりのニーズを引き出し、個別性に沿った就職支援を行っています。就職相談はいつでも応じています。

学年担任制

一学年は4クラスです。本校では、各クラスに担任が固定されない学年担任制を採用しています。複数の教員の視点から学生一人ひとりを支援することで、偏りのない、個々の特徴を捉えた学修支援、生活支援となります。
学生は、学習のこと、学校生活のこと等の何かしらの相談ごとがあった場合には、自分にとって話しやすい教員へと相談することができます。

カウンセラー

専門資格を持ったスクールカウンセラーに相談することができます。
もちろん、学年担任も親身になって対応していきますが、私生活や友人関係など、教員には少し相談しづらいこともあると思います。プライバシー厳守のスクールカウンセラーに、悩みごとの相談ができることで、安心して学生生活を送ることができます。

救急看護師の主な仕事

救急看護師の役割で最も重要なのは救急処置の実施です。心臓や呼吸が止まってしまった患者さまへの救急蘇生処置や、出血を止める止血や包帯法、骨折時の処置などの応急処置があります。

また、医師が行う様々な救急治療場面で、処置介助を行うことも多いのが特徴です。他には、救急医療チームが円滑に機能するように調整すること、救急医療物品を整えること、一般の人たちに対する救命・救急処置の指導等の多岐にわたります。

17 期生　2013 年度 卒

Q. あなたのやりがいを教えてください

一分一秒を争う現場で、自分の判断やケアが「命を救う」ことに直結する瞬間に最大のやりがいを感じます。医師や仲間とのチームプレーを通じて、緊迫した場面を乗り越え、患者様の状態が安定したとき、また次も全力で向き合おうと思えます。

活躍する[戸田看]卒業生

I'M HERE FOR THE FUTURE

回復期リハビリテーション病棟看護師の主な仕事

回復期リハビリテーション病棟の看護師は、患者様の在宅復帰を目標に日常生活動作（ADL）の自立を支援します。主な仕事は、体温・血圧等の全身管理に加え、食事や排泄、入浴の介助を通じた「生活リハビリ」の実践です。

また、医師や医療技術支援部の皆さんと連携した退院調整や、家族への介護指導、住宅環境の調整といった社会復帰支援も重要な役割です。

Q. あなたのやりがいを教えてください

やりがいは、歩行や食事など患者様の ADL（日常生活動作）が向上する過程を間近で支え、回復していく喜びを共有できることです。急性期に比べ入院期間が長いため、一人ひとりと深く向き合い、社会復帰に向けた信頼関係を築けるのも魅力です。

また、多職種チームの一員として退院後の生活を具体的にイメージし、家屋調査や家族指導を通じて「その人らしい暮らし」の再建に看護の視点で伴走できることが、心から『この仕事を選んでよかった』と思える瞬間です。

28 期生　2025 年度 卒

急性期病棟看護師の主な仕事

急性期病棟では、生命の危機に直面している患者さまや、治療しなければ生命維持に関わるような重症疾患、手術を必要とする患者さまが多いです。

仕事内容は、体を清潔に保ったり、体位を整えたり、トイレの介助をしたり、痛みを和らげたりなどの「療養上の世話」はもちろんですが、重症患者の全身管理、人工呼吸器や点滴・ドレーン類などの管理から検査や処置などの補助に入ることなどの「診療の補助」を行う場面が多いのが特徴です。

19 期生　2015 年度 卒

Q. あなたのやりがいを教えてください

命の危機にある患者様の変化をいち早く捉え、他職種と共有しチーム医療の中で回復へと繋げられることにあると思います。10 年という経験を重ねた今、培った観察力や判断力を活かし、患者様やご家族の不安に寄り添いながら回復の過程を支えることに、看護師としての喜びや専門職としての誇りを感じています。

28 期生　2025 年度 卒

～　戸田看の卒業生がいる心強さ　～

初めての急性期病棟は毎日が怒涛のようで、常に緊張しています。学校で習ったことが目の前で次々と起こり、正直ついていくのが精一杯です。

そんな時、職場に同じ環境で学んできた先輩がいることで、共通の話題を通じて相談や意見交換がしやすく、安心して業務に取り組めます。休憩中などに学校の先生の話や懐かしい思い出話ができるので、職場での緊張感も少し和らぎます。

また、病棟では先輩との面談を通して技術や知識の習得状況を確認して頂けるため、自分に合ったペースで着実に成長していくことができます。困った時にすぐ頼れる存在がいるのは、本当に心強いです。

認定看護師を目指した理由

認知症のあるAさんは誤嚥性肺炎(ごえんせいはいえん)※1を繰り返し、胃瘻造設(いろうぞうせつ)※2予定でした。点滴ルートを抜き、大声で叫ぶこともありました。

しかし訴えに耳を傾けると「ご飯が食べたいんだよ！」と叫んでいたことがわかりました。ＳＴ(言語聴覚士)へ相談し協働の結果、口から摂取できるまでに回復されました。

この出会いを通し、認知症で困っている方の力になりたいと、認定看護師を目指しました。

※1 誤嚥性肺炎：食べ物や飲み物、唾液が気道に入り込んで、口の中の細菌が肺に入り込んで起こる肺炎
※2 胃瘻造設：お腹に穴を開けて胃にチューブを通し、栄養剤や水分、飲み薬を直接胃に注入する手術

資格取得の際の職場からの支援等

教育課程の受講期間中は、勤務として受講させていただきました。院内や戸田中央メディカルケアグループ(TMG)内には各分野の認定看護師が多く在籍しています。活動の悩み等を相談でき、精神的にも大きな支えとなりました。また異なる分野の方と関わり、ご本人のニーズを満たす看護が行えたこともあり、質の高い看護の提供につながっていると感じます。

資格取得後の現在の活躍や仕事内容

現在は院内のチーム活動、こぶしカフェ(認知症カフェ)の企画運営、院内外の研修講師等を行っています。また「TMGオレンジプロジェクト」のメンバーとして、グループ内の「認知症サポーター養成講座」の講師等も行って、若手看護師の育成に努めています。

「認知症看護」認定看護師

Campus life

〜 戸田中央看護専門学校で学ぶ学生のある1日 〜

1・2年生は講義や演習、3年生は実習が主体の学習となっています。充実した毎日を過ごしています。

校内学習の1日

時間割

	月	火	水	木	金
1時限 9:00〜10:30	解剖生理学Ⅰ	解剖生理学Ⅱ	生活を整える技術Ⅰ	英語	心理学
2時限 10:45〜12:15	フィジカルアセスメント	看護学概論	病理学	保健体育	哲学
3時限 13:15〜14:45	回復を促す技術Ⅰ	教育学	社会福祉Ⅰ	コミュニケーション論	日本語表現法
4時限 15:00〜16:30	看護学概論	リハビリテーション論	薬理学	栄養学	共に学ぶ健康と生活

8:30 登校

8:50 ショートホームルーム(SHR)

9:00 **授業(1限目) 解剖生理学Ⅰ**

解剖学教室の講師などによる"人体をつくる細胞・組織と構造機能を理解する"講義です。

10:30 休み時間

10:45 **授業(2限目) フィジカルアセスメント**

"フィジカルアセスメントに必要な技術や考え方を理解する"演習です。

12:15 昼休み

13:15 **授業(3限目) 回復を促す技術Ⅰ**

"静脈注射モデルを使って、模擬血液が採血できるリアルな"演習です。

14:45 休み時間

15:00 **授業(4限目) 看護学概論**

"「看護とは何か」を明らかにしながら看護の基本的姿勢や考え方を理解する"講義です。

16:30

16:40 ショートホームルーム(SHR)

放課後

19:00

病院実習の1日

病院実習の時期

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年	初めての実習					病棟の実習(約1週間)						
2年					3回目の実習(約3週間)							
3年	本格的な実習が続きます。											

7:45 **登校**

実習の日は、いつもより少し早く登校します。

8:15 **実習病院(病棟)へ向かう**

教員1名と学生4名で1グループです。

8:30 **申し送りに参加**

ナースステーションでのスタッフ間の申し送りに参加し、受け持ちの患者さまの情報を聴取。
申し送りに合わせて事前に計画してきた看護計画を修正していきます。

9:00 **看護計画を発表**

実習先の臨床指導者へ看護計画を発表します。

9:30 **看護の実践**

受け持ちの患者さまとコミュニケーションを図りながら看護計画を実践していく。
たとえば、清拭、配膳、バイタルサインの測定、環境整備など。

12:00 **昼休憩**

13:00 **看護の実践と実習記録の作成**

看護計画に基づき看護を実践していくのに加えて1日の実習記録を詳細に書き留めていきます。

15:00 **カンファレンス**

事例を踏まえたテーマで看護の方向性について臨床指導者と話し合いをおこない、様々な視点から意見を出し合います。

16:00 **実習終了(帰校)**

17:00 1日の振り返りと翌日の看護計画を立案

放課後

19:00

TODA-KAN Event!

4 April 交流会 1年生

入学してからまもなく行われる「交流会」。まだ慣れないクラスメートと関係が一気に縮まる良い機会です。

10 October 戴帽式 1年生

戴帽式では、ナースキャップを身につけ、キャンドルを手に『誓いの言葉』を全員で唱えます。
仲間と共に、これから看護の道を進んでいくことを誓い合う、とても心に残る行事です。

運動会 1・2年生

グループ内の病院や関連施設の職員と学生が一堂に集まる大イベントです！
看護学生は各学年合同チームを結成し、チーム対抗で綱引きや玉入れ、リレーなど、思いっきり楽しく汗を流します。

紅葉祭 全学年

学生が中心となって、学習発表・看護サービス・模擬店などを行います。クラスや学年の枠を超えて盛り上がります！
地域の方々や家族、学外の友達とみんなで楽しめるイベントです！

11 November 海外研修 2年生

ハワイは医療施設が非常に充実しており、アメリカの中でも最先端の医療が行われています。
研修ではホノルル市内の現地視察や、ドクターや看護師の方からの講義を聞きます。研修後は、もちろんハワイリゾートを満喫！

12 December ケーススタディ発表会 3年生

3年生の後半に、「自分が実習で学んだ看護」に関する研究をまとめて先生方や臨床指導者の方々、後輩たちの前で発表します。
様々な文献を読み、自分の考えをまとめるのは大変な作業ですが、皆の前で発表する3年生の姿はとても立派に見えます。